

春季労使交渉(最終集計)

【春季労使交渉】

本会が調査した春季労使交渉結果では、報告のあった 57 社の妥結額平均は 4,895 円、アップ率は 1.92%であった。昨年の実績(4,312 円、1.63%)を金額で 583 円、率で 0.29 ㊦上回った。前年実績を上回ったのは 2 年ぶり。

業種別でみると、製造業 36 社の平均は 5,150 円、1.98%で昨年実績(5,084 円、1.96%)を金額で 66 円、率で 0.02 ㊦上回り、4 年連続で前年を上回った。機械金属などが前年を上回った。

非製造業は 4,457 円、1.81%となり、昨年実績(3,214 円、1.31%)と比べ、金額で 1,243 円、率で 0.50 ㊦前年を上回った。非製造業も 2 年ぶりに前年を上回った。

ベースアップの実施企業は昨年と同数の 28 社で、実施率は 49.1%にのぼった。

今年の賃上げ額を昨年実績と比べると、昨年を上回った企業が全体の 28.1%(16 社)に達した一方、昨年を下回ったのは 15.8%(9 社)にとどまった。

《参考》 経団連が発表した中小(従業員 500 人未満)の賃上げ妥結結果(6/16、中間集計)では、242 社

の妥結額平均は 4,695 円、率は 1.84%となっており、前年の同時期の集計に比べて、金額で 207 円、率で 0.08 ㊦上回っている。

【平成29年春季労使交渉(最終集計)】

業種	春季賃金交渉状況				
	社数	妥結額(円)		アップ率(%)	
製造業計	36	5,150	(5,084)	1.98	(1.96)
化学	14	5,399	(5,388)	1.87	(1.69)
機械金属	5	5,749	(4,698)	2.18	(1.69)
食品	2	4,250	—	1.71	(2.60)
金属製品	5	6,824	(7,148)	2.47	(2.51)
木・紙・パルプ	1	3,500	—	1.60	—
電気機器	4	3,068	(4,659)	1.62	(1.78)
その他	5	4,538	(3,874)	2.00	(1.66)
非製造業計	21	4,457	(3,214)	1.81	(1.31)
運輸・通信	6	3,977	(2,639)	1.18	(1.20)
金融	1	3,326	(4,327)	1.25	(1.22)
卸・小売	7	3,301	(3,088)	1.76	(1.23)
土木・建設	1	6,115	(4,779)	1.97	(1.57)
その他	6	6,199	(3,851)	2.69	(1.60)
全平均	57	4,895	(4,312)	1.92	(1.63)

※カッコ内は昨年実績。

※「-」は金額等を伏せているが、全体の平均には含まれる。

【ベースアップの実施・賃上げ額の昨年比】

	社数	ベースアップ実施		賃上げ額の昨年比		
		今年	昨年	上回る	同水準	下回る
製造業	36	19	17	8	22	6
非製造業	21	9	11	8	10	3
全体	57	28	28	16	32	9